

こんなところが 変わります

完全学校週5日制

現在、小・中学校では、第2・第4土曜日が休みになっていますが、4月から毎週土曜日を休みとする「完全学校週5日制」が始まります。

完全学校週5日制は、子どもたちが豊かな体験によって豊かな心を育めるよう、家庭や地域での様々な体験活動などの機会をもっと増やしていくというものです。そして、学校、家庭、地域社会が互いに協力し、一人ひとりの子どもたちに「生きる力」を育むことをねらいとしています。

子どもたちの体験学習の場や機会は？

市では

★のびのび興譲館事業の

充実と拡大

★情報未来館を活用した

情報教育の推進

★学校図書館の充実

★ネイチャーセンター学芸員

による宿泊施設を利用した
体験プログラムの実施

総合的な学習の 時間の新設

これまでの教科の枠を超えた学習などができる「総合的な学習の時間」が新設されます。

市内小・中学校では、14年度からの総合的な学習の時間がスムーズに実施できるよう、創意工夫を生かして、国際理解、情報、環境、福祉、健康などについて、子どもたちが自分で学び、考える能力を育てるための授業が行われています。

●各学校の取り組み内容

谷村第一小学校

ゴミダイエット作戦（4年）
ケナフから広がる世界（6年）

谷村第二小学校

みよし探険隊（3年）
外国の文化に親しもう（5・6年）

文大附属小学校

ふれあい学びあい（5年）
世界に広げよう友達の輪（6年）

東桂小学校

エコアップ大作戦（3年）
自分達にできる福祉（5年）

宝小学校

宝の里・生きもの大好き（4年）

自分たちの地域を見つめよう（5年）

禾生第一小学校

みんな友だち
わが「禾生」再発見（4年）
禾生第二小学校（6年）

地域のひととの関わりを通して

障害ってどんなこと（3年）
（4年）

旭小学校

旭のよさを伝えよう！
旭じまん（5年）

心の輪を広げよう！

共に生きる旭地区（6年）

都留第一中学校

○学年の枠をはずして、自然環境・福祉ボランティア・食生活・国際交流・文化芸能などの領域（テーマ）の学習

都留第二中学校

○「山梨探訪」の中で地域の歴史・文化・自然などの調べ学習や職場体験学習の実施など

東桂中学校

○親や身近な人の職場見学・体験。校外学習を通して山梨との歴史のかかわりの学習。地域芸能の太鼓を学ぶなど

この他にも学校では様々な取り組みを行っています。

また4月からの「総合的な学習の時間」に向けて、児童・生徒の興味や関心を大切にした、新しいテーマへの検討がなされています。

学校、家庭、地域との連携が大切



手話を通しての
福祉ボランティア（都一中）



中国からの留学生との交流
外国の文化に触れました（附属小）



昔の遊び（竹馬作り）を
教わりました（谷二小）



小学校の授業風景

特色ある学校づくり の推進

各学校の創意工夫で柔軟な時間割が組めるようになりました。また、中学校では生徒が興味・関心などに応じて学習する「選択教科」の時間も増えることになりました。

わかる授業、 楽しい学校の実現

完全学校週5日制の下で教育を行うため、授業時数は約1割、教育内容は約3割縮減されています。しかし、すべての子どもがゆとりの中で、基礎・基本を確実に習得させるため、共通に学ぶ教育内容が厳選されています。